

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより

夏休み号

令和4年7月20日（水）

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 吉野 利彦

安全で楽しく充実した 夏休みとなりますように

土用に入り、暑い盛りとなりましたが、保護者や地域の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

先週から昨日にかけて、お忙しい中、保護者の皆様には個人面談にお越しいただきまして、ありがとうございました。担任からは、4月からの4か月間の学校生活の中で、お子様が成長した点や努力したことなどをお伝えさせていただきましたが、保護者の皆様方からも、ご家庭でのお子様の様子をお伺いすることができましたので、今後の指導や支援に生かしていきたいと考えております。

さて、いよいよ明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。今年の夏休みは、7月21日（木）から8月30日（火）までの41日間です。子どもたちには、長期間の夏休みだからこそできることにたくさんチャレンジしてほしいと思っています。新型コロナウイルスの感染が再び拡大してきておりますので、基本的な感染防止対策をしっかりと行いながら、自然とのふれあい、ものづくり、調査・研究、読書、学習の振り返りなど、様々な体験や取組を通して、心身ともに大きく成長してほしいと願っています。

各クラスでも、夏休みの過ごし方については、担任からお話しさせていただいておりますが、ご家庭でも、安全で充実した夏休みを過ごすことができるよう、働きかけをお願いいたします。

☆もしものときは、泳がず『浮いて待つ』☆

夏休みは、家族で海や川に出かける機会が増えると思います。

溺れかけたり流されたりしたら、無理に泳がず、大の字になって救助されるのを待ちましょう。慌ててもがいて無理に泳ぐのは禁物です。

合言葉は、『浮いて待つ』です。

